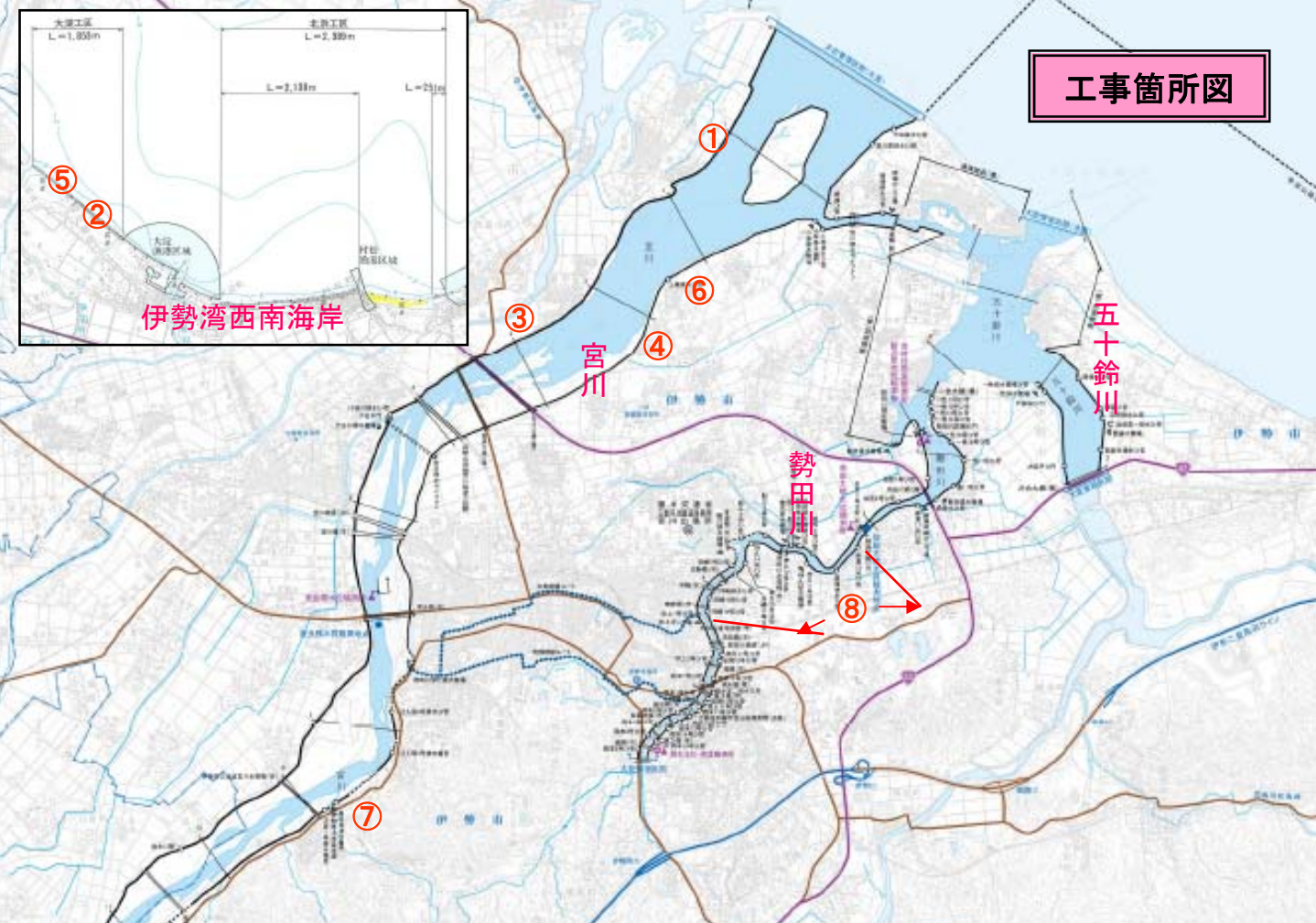


# 宮川通信

宮川出張所  
第13号



工事箇所図



## 工事一覧表

- |         |                 |
|---------|-----------------|
| ①平成21年度 | 宮川東豊浜高潮堤防工事     |
| ②平成21年度 | 西南海岸大淀工区堤防工事    |
| ③平成21年度 | 宮川磯町護岸工事        |
| ④平成21年度 | 宮川上條護岸工事        |
| ⑤平成21年度 | 西南海岸大淀護岸工事      |
| ⑥平成21年度 | 宮川上條下流部護岸工事     |
| ⑦平成21年度 | 宮川辻久留5号排水樋管工事   |
| ⑧平成21年度 | 勢田川環境護岸工事       |
| ⑨平成22年度 | 宮川維持管理工事 (管内全域) |

## ◆トピックス◆

### □伊勢市水防訓練の実施□



災害復旧の作業現場  
を照らす**照明車**

洪水時に排水作業を  
行う**排水ポンプ車**



さる6月13日に、伊勢市消防団の水防訓練が宮川ラブリバー公園にて行われました。大規模な洪水が発生した際、堤防の決壊を未然に防ぐために実施する各種の水防工法を実際に取り組むことで、水害に対する防御力向上と関係機関の連携を深める事が訓練の目的です。

参加者は2班に分かれ、市職員の指導により釜段工法や改良積み土のう工法などの訓練を行い、技術の習得に励みました。また国土交通省が所有する災害対策車両の操作実演も実施しています。

### □重要水防箇所合同巡視を実施しました□

6月29日に宮川の重要水防箇所を、国・県・市町の職員や消防団などの水防関係担当者と合同で巡視して廻りました。

重要水防箇所とは、河川増水時の水防活動における重要な区間に位置づけられた箇所のことで、堤防の高さや幅が不足していたり、過去に漏水などが発生したことがある箇所です。

当日は、水防活動で作成する土のうに用いる土砂など、水防用備蓄材の置かれている位置についても確認を行いました。合同巡視により共有した情報は、今後予想される台風等による水害の未然防止に活かしていきます。



## □アカウミガメ 今年も上陸！！□

現在までのところ、多気郡明和町の大淀海岸にて6月に2箇所、7月に2箇所、8月には4箇所、そして八木戸海岸にて1箇所、西南海岸で合わせて9箇所でアカウミガメの産卵が確認されています。いずれも、伊勢湾西南海岸懇談会委員である志摩半島野生動物研究会代表 若林郁夫氏が砂浜を掘り起こし、産卵の確認を行いました。9箇所で1030個の卵が確認されています。



6月に確認された2箇所は、直轄工区内で、昨年度に工事を実施した箇所です。施工業者が上陸の痕跡を発見し、6月10日・12日に若林氏により産卵が確認されました。2箇所は50メートル程しか離れていないことと、ウミガメが約2週間おきに産卵することから同一のカメが産卵したものと思われます。8月にふ化予定です。

また、7月に確認された2箇所については、地元住民が大淀漁協区域内で上陸跡を発見し、7月5日・14日に若林氏により産卵の確認が行われました。この2箇所については、卵が流出する心配があるため7月14日に安全な砂浜に移設されました。8月に確認された5箇所のうち水没する危険性のある4箇所についても移設されました。

昨年度護岸工事を実施した砂浜に、アカウミガメが産卵に戻ってくれたことは非常に嬉しいことです。今後もアカウミガメが産卵に訪れられるような環境の保全に努めていきたいものです。



### アカウミガメ

環境省のレッドリストでは絶滅危惧（監）類に指定されています。

アカウミガメは甲羅の大きさが70cmから100cmにもなる大型のウミガメで、太平洋、大西洋、インド洋などの熱帯域から温帯域にかけての海域と地中海などに分布しています。日本では福島県以南の太平洋沿岸や南西諸島などの砂浜に、産卵のために上陸し、三重県でも伊勢湾岸から熊野灘沿岸にかけての砂浜にやってきます。三重県における産卵は5～8月に行われ、雌は夜間に砂浜に上陸すると深さ約50cmの穴を掘り、その中に卵を産みます。2～3週間おきに数回、一度に約120個ほど産卵します。約2ヶ月ほどで、卵からふ化した赤ちゃんガメたちは力を合わせて砂から這い出し、一目散に海へと向かって歩きだします。赤ちゃんガメたちは、海にたどり着くと海流に乗って、かなりの距離を回遊し成長していくそうです。



## □ 勢田川七夕大そうじ □

7月4日（日）に、伊勢市内を流れる勢田川と、支流の朝川や桧尻川で第15回勢田川七夕大そうじが実施されました。『汚れた勢田川を天の川に・・・』との願いをこめて、地域住民や市民の方々（約3000名）が、ゴミ・空き缶などを拾ったり河川内に投棄された自転車を引き上げる清掃作業に参加されました。また、有連橋ではEMだんごも投入されました。



有連橋で  
EMだんご  
投入

※EMだんご・・・川、海などの環境をきれいにするためにヘドロが溜まった場所に投げ込みます。その結果、EM（有用微生物群・人間や環境に役立つ、いわゆる「善玉菌」のこと）がヘドロを徐々に分解し、元の生態系が蘇ってくる効果を発揮！！堆積したヘドロの表層から発酵分解が始まります。

## □ 伊勢神宮奉納全国花火大会 □



7月17日（土）宮川河畔にて第58回伊勢神宮奉納全国花火大会が開催されました。この花火大会は、日本三大競技花火大会の一つで、打ち上げ花火の部とスターマインの部で合わせて60以上の団体が参加しました。当日は天候に恵まれ、約23万人の観客が次々と打ち上げられる約9000発の花火を楽しみました。今大会の中盤には、翌日18日に神宮会館で開催された『全国花火サミット』を記念したスターマインも打ち上げられ、観客からは大きな歓声が上がっていました。

また、花火大会翌日18日には、午前6時から宮川堤公園の清掃も行われ、早朝にもかかわらず、多くの方々に参加されました。

## 100万人のキャンドルナイト伊勢

### ～勢田川を天の川に～

勢田川は昨年度も水質が県内最悪とされています。かつての親しみのある勢田川を取り戻すために、市民・行政などが様々な活動を行っていますが、8月7日（土）勢田川において「100万人のキャンドルナイト伊勢～勢田川を天の川に～」が実施されました。当日は、浴衣姿の女性や親子連れなど多くの方が、灯されるキャンドルの明かりを楽しみながら、勢田川沿いを歩いていました。勢田川の環境や地球環境について考える良い機会になったのではないのでしょうか？！



## 宮川 4年連続 清流日本一に！！

7月末に全国の一級河川について2009年の水質ランキングが発表されました。全国165河川でBOD(生物化学的酸素要求量)の年間平均値を調査した結果、宮川を含む8河川が1位となりました。4年連続1位となったのは、宮川・黒部川(富山)・川辺川(熊本)の3河川でした。5年連続日本一を目指して、この水質を維持していきたいものです。

## ◆御塩浜の紹介◆

昨年度、御塩浜（みしおはま）に接した、五十鈴川右岸の法面で土砂崩落があり、今年のゴールデンウィーク明けから6月上旬まで、補修工事を実施しました。そこで、御塩浜についてご紹介します。

御塩浜は、伊勢市二見町西にあり、御塩殿神社（みしおどのじんじゃ）に付属する入浜式塩田です。ここで、伊勢神宮にお供えされ、お祓い・お清めにも使われる塩が作られます。御塩浜は、五十鈴川の河口近くであり、海水と淡水がほどよく混じりあうことで、きめの細かい塩が作られるそうです。かつては現在の伊勢市二見町から伊勢市大湊町にかけての伊勢湾沿岸で盛んに製塩が行われていましたが、瀬戸内海を中心として入浜式塩田が広まってからは衰退し、この一帯の塩田は御塩浜のみとなりました。



御塩浜

毎年7月の土用の間に海水を入れ、炎暑の天日で水を蒸発させ、7月の下旬に鹹水（かんすい……凝縮された海水）を採集します。8月には鹹水を煮詰めて粗塩をつくり、のちに2回に分け堅塩に焼き固めます。こうして出来た堅塩を御塩（みしお）と呼びます。

御塩を伊勢神宮まで運搬する際には経路が定められており、この経路を御塩道（みしおみち）と呼びます。伊勢神宮外宮までは、清浄を保つため伊勢市黒瀬町の橋神社でとられる休憩以外は御塩を入れた櫃（ひつ）を降ろすことは許されなかったそうです。

この伝統の継承を目的として、7月25日（日）には、伊勢市二見町を出発し、「御塩道」を抜けて伊勢神宮外宮まで歩いて塩を奉納する古来の『御塩調進』を再現する催しが行われました。子供から大人まで約70人が参加し、塩の入った櫃を担ぎ、およそ3時間半かけて外宮まで歩きました。





## \* お役立ち情報

◎三重河川国道事務所モバイルサイト

<http://ns.mdrc.go.jp/m/>

◎川の防災情報（河川の水位や雨の情報）

<http://www.river.go.jp/>

◎宮川の浸水想定区域・宮川の重要水防箇所

<http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/shinsui/shinsui/index.html>

◎道の相談室

☎0120-106-497（三重県内）

◎宮川流域ルネッサンス協議会

<http://www.miyarune.jp/>

◎鮎遡上情報 宮川漁業協同組合

☎0596-39-1500

## 位置図



ご意見・ご感想がございましたら  
**連絡先**までお寄せください。

## 連絡先

国土交通省  
三重河川国道事務所  
宮川出張所  
伊勢市船江1-11-25  
TEL 0596-25-1018